

学年	2 学年	実施期間	6 月 2 2 日 (月) ~ 6 月 2 6 日 (金)
----	------	------	-------------------------------

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	現代文 B	現代文重要語	○現代の評論を読むために必要な重要語についての理解を身につける。	○『生きる現代文キーワード』序章「現代とはどんな時代だろう？」(P 9 ~ P 3 1)を読み、13の項目のうちどれでも二つについて、それぞれ5行以内にとまとめる。 ○ 学習の見通しを立て、計画的に進める。	○6月30日までの各自最初の授業時にレポート用紙にまとめクラス、番号、名前を記載して提出する。 ○課題の内容などを次の評価基準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用して課題を作成している。(読む) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にとまとめている。(知識・理解) ・学習の目標事項について、適切な語彙と表現により文章を作成している。(書く)
	古典 A	○古文単語	○古典作品を読むために必要な基本的な語彙を身につける。	○「読んで覚える重要古文単語315」P50~56(単語番号026~037)の古文単語を覚える。 ○学習の目標を意識して見通しを立て、学習を進める。	○授業再開時に確認小テストを行い「知識・理解」を評価する。 ※ グーグルクラスルームに確認テスト(解答付き)を掲載する予定です。自己採点等をして知識を確かなものにしてください。 【評価基準】 ・語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにしている。(知識・理解)
	古典研究	大和物語「姨捨」	○文や文章の組立、語句の意味、用法などを理解する。	○今までの課題を提出できるようにしていく。 ○「姨捨」プリントを取り組んでおく。(PDFを印刷して、取り組むか授業でプリントを受け取る。) ①古文単語を調べて、記入する。 ②現代語訳をおこなう。 ③古典文法を明快古典文法を活用して、取り組む。	○提出された文章により、目標に記された「関心・意欲・態度」「知識・理解」を評価する。 【評価基準】 ・文や文章の組立、語句の意味、用法などを手掛かりにして読み取ろうとしている。(関心・意欲・態度) ・文や文章の組立、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解している。(知識・理解)

地理歴史	世界史B	○西アジア世界と地中海世界 振り返り学習4	○ローマ帝国が地中海世界の覇権を握ってゆく過程を理解する。 ○キリスト教が広い範囲に流布していった過程とそれによるローマ帝国の変容を理解する。 ○この単元で習得した歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を確実なものにする。	○これまでの課題学習の成果を振り返り、ローマ帝国が発展できた要因について考察する。 ○ローマ帝国がキリスト教を迫害から公認に転じた理由について考察する。 ○すでに配布してある「まとめプリント」を利用して、歴史用語の知識を確実なものにする。 ◎G Suiteの家庭学習と振り返り学習で浮かんだ疑問点等のうち、「ギリシア神話に関するもの」をG Suiteのストリーム上でみんなに発信する。 *詳細は、G Suiteの指示を参照する。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)
	日本史B	武家社会の展開と室町文化	南北朝の動乱と室町幕府の政治と外交を理解する	「4ステージ演習ノート日本史B」の4(中世社会の成立P58～P59までを教科書(P108からp138まで)と日本史図表(P139からP157まで)と史料日本史(P38からp58まで)などを参照し問題を解く。	「4ステージ演習ノート日本史B」の課題を行い授業再開後に提出する。課題の学習状況を評価に入れる。
	地理A				
公民	現代社会	・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題	・環境を中心に現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考察することの大切さを自覚し、自分なりの考えを持つ。	教科書、資料集にある環境・資源・エネルギーについての記述をよく読みましょう。	・積極的・主体的に課題にとりくんでいる。 ・環境・資源・エネルギーについての課題が理解できている。
数学	数学Ⅱ	○整式・分数式の計算	・3次の乗法公式及び因数分解の公式を理解する。 ・二項定理やその利用法を理解する。 ・整式の割り算の方法を理解する。	新しい提出物はありません。 6月4日に提出できていない課題があれば、仕上げましょう。 終わっている生徒は教科書PP8～17の予習をしましょう。	提出課題に主体的に取り組む姿勢を評価する。 (関心・意欲・態度等)
	数学B				
理科	生物基礎	○遺伝子とそのはたらき	○遺伝情報を担う物質であるDNAについて、その構造、および遺伝情報は塩基配列にあることを理解させる。次に転写と翻訳の概要から、生命現象において重要なタンパク質の合成について学習する。さらに、遺伝情報は正確に複製されて受け継がれること、それぞれの細胞ではすべての遺伝子が発現しているわけではないことについて学習する。	○リードα生物基礎P44～P48の問題22～33をノートまたはレポート用紙に解答する。 ※クラスルームでも同様の課題を掲示。	○課題の内容などを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用して課題を作成している。(思考・判断・表現) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)
	物理	特になし(授業で指示)			
	化学	○酸と塩基 ・中和反応と塩	○酸と塩基の性質を理解した上で、中和反応とその反応で生じる塩の特徴等について、理解する。	○授業中に出されたプリントに取り組む。 ○これまでの課題の最終締切は次の通りになります(どちらも2回目授業の日になります)。 2年146組クラス 最終期限終了 2年57組クラス 6月22日(月)	○前週までの評価基準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)

保健体育	体育	スポーツをめぐる現状や今後の課題について	スポーツをめぐる現状と今後の課題について、コロナの影響による問題や近年話題となっている事柄を取り上げ、それについての自分の考えをまとめる。 (先週から継続)	【先週の課題を継続して取り組む】 (大会中止について、または、eスポーツについてのレポート)	レポートの内容により、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。 【評価規準】 ・スポーツの現状や課題について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明することができる。(思考・判断) ・スポーツの現状や課題について、書き出すことができる。(知識・理解) 提出：6月29日以降提出
	保健	3単元 社会生活と健康 5. 食品衛生活動のしくみと働き 6. 食品と環境の保健と私たち	食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることや、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解する。 (先週から継続)	【先週の課題を継続して行う】 ★6月29日以降の授業にて、これまで学習した範囲のテストを行います。 範囲：教科書P.90(大気汚染と健康) ～P.103(食品と環境の保健と私たち) 保健体育ノートP.84～95 このテスト範囲の勉強もしておきましょう。	提出されたノートの解答や記述等から、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。 【評価規準】 ・食品の安全性を確保することについて、資料等で調べたことを基に、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明することができる。(思考・判断) ・食品の安全性を確保することについて、理解したことを記述している。(知識・理解) 【提出】 6月29日以降、テストの日に提出する。
芸術	音楽Ⅱ	リズムの特徴を感じ取り、表現を工夫しよう！(ボディーパーカッション)	リズムの変化や反復、重なり方の面白さを味わい、表現を工夫して演奏しよう。	「ROC TRAP」を週2回自宅で練習して、成長カードを記入する。 音を鳴らすこととリズムをしっかりと覚えることを極めましょう。余裕のある人は強弱の差がつくように音の鳴らし方を工夫してみましょう。 【第3週(6月22日～6月26日)の範囲について】 31小節から42小節、CODA(3ページすべて) 26日(金)にクラスルームで取り組み状況を確認します。 クラスルームにパート別動画が載っています。必ず確認しましょう。 【成長カードについて】 成長カードの記録を忘れずに！(評価対象プリントです) 成長カードは初回授業で回収します。	音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わりを理解し、表現を工夫している。(音楽表現の創意工夫)
	美術Ⅱ	○美術鑑賞	○古今東西の美術作品鑑賞を通して人間の社会・個人の多様性や精神世界に触れると共に美術を特別なものではなく身近な存在の文化であることを認識する。	6.15～6.19に提示した課題に引き続き取り組んでください。 ※訂正1件：前回示した「レポート用紙(A4またはA5)使用」は、「A4またはB5」の誤りです。失礼しました。	6.15～6.19に提示した課題どおり

外国語	コミュニケーション 英語Ⅱ	Word Navi 3000	○英文を読んだり、書いたりするために必要な語句の知識を身につける。	<p>*先週に引き続きです。終わった人はOK。 『Word Navi 3000』</p> <ul style="list-style-type: none"> Unit73-Unit82 の単語の例文をノート（あるいはルースリーブ）に書き写す。 ⇒英文のみで構いません。 意味が分かるように・スペルが書けるように準備しておく。 <p>課題はノート・ルースリーブで一つにまとめて提出してください。 *科目名 組番氏名 内容を明記しましょう。</p>	<p>○提出された課題を評価資料として参考にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 語句の意味を正しく理解することができたか。 <p>【提出について】 「7月6日（月）の週、最初の授業日」に授業担当の先生に提出してください。</p> <p>*英語表現Ⅱとは別にしましょう。</p>
	英語表現Ⅱ	Scramble 英文法	○英文を読んだり、書いたりするために必要な文法の知識を身につける。	<p>*先週に引き続きです。終わった人はOK。 『スクランブル英文法・語法』</p> <ul style="list-style-type: none"> P.70-P.83 第6章「動名詞」第7章「分詞」左側の問題 番号「143～186」に取り組み、完成した英文を書き写す。 <p>課題はノート・ルースリーブで一つにまとめて提出してください。 *科目名 組番氏名 内容を明記しましょう。</p>	<p>○提出された課題を評価資料として参考にします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文法事項を正しく理解することができたか。 <p>【提出について】 「7月6日（月）の週、最初の授業日」に授業担当の先生に提出してください。</p> <p>*C英語Ⅱとは別にしましょう。</p>
総合的な探究の時間					